

平成27年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(復興庁27-③)

施策名	原子力災害からの復興に係る施策の推進				担当部局名	原子力災害復興班	作成責任者名 (※記入は任意)	参事官 渡邊 厚夫	
施策の概要	自主避難者を含む避難を余儀なくされた者の支援やふるさとへの帰還に向けた条件整備はもとより、原子力災害からの福島 の復興及び再生のための取組を総合的・計画的に講ずる。				政策体系上の 位置付け	復興施策の推進			
達成すべき目標	①安全で安心して暮らすことのできる生活環境の実現、②地域経済の再生、③地域社会の形成を早期 に実現する。			目標設定の 考え方・根拠	福島復興再生基本方針(平成24年7月13日 閣議決定)第1部	政策評価実施予定時期	平成28年8月		
測定指標	目標	目標年度			測定指標の選定理由及び目標(水準・目標年度)の設定の根拠				
1 原子力災害からの福島 の復興と再生	原子力災害からの福島 の復興と再生のために、原 子力災害の特殊性を踏ま え、避難されている方々の 早期帰還や避難生活の支 援等、地域の再生に向け て、自治体と協力しながら 各取組を進めていく。	27年度			原子力災害からの復興に係る施策は、福島復興再生特別措置法(平成24年法律第25号)に基づき、原子力災害からの福島 の復興と再生を目的に実施されるべきものであるため。				
達成手段 (開始年度)	予算額計(執行額)			当初予算額	関連する 指標	達成手段の概要等	平成27年 行政事業レビュー 事業番号		
	24年度	25年度	26年度	27年度					
(1) 福島生活環境整備・帰還 再生加速事業委託費(平 成27年度)	4.8億円 (4.2億円)	243億円 (47億円)	86億円	68億円	1	福島復興再生特措法等に基づき住民の生活環境の改善に資するため、避難指示に起因して機能低下した公共施設・公益的施設につ いて、市町村等からの要請に基づき国の費用負担により機能回復を行う。また、東京電力福島第一原子力発電所事故からの復興・再 生を加速するため、福島県の被災12市町村における避難解除区域の住民の帰還を促進するための取組や、直ちに帰還できない区域 への将来の帰還に向けた荒廃抑制・保全対策を行う。	新27-0002		
(2) 福島再生加速化交付金 (平成25年度)	-	0億円 (0億円)	1,574億円	1,056億円	1	避難指示解除が始まり、長期避難者への支援とともに住民の早期帰還を一層強化する段階を迎えている福島において、復興の動きを 加速するために、長期避難者への支援から早期帰還への対応までの施策を一括して支援する。	0005		
(3) 福島原子力災害復興交付 金(平成26年度)	-	-	1,000億円	-	1	中間貯蔵施設の整備等による影響も含め、原発事故による影響を強く受けた被災地域の復興や風評被害対策をはじめとした福島県全 域の復興並びに地域の自立を効果的に進めるための事業等を支援する。	0006		
施策の予算額・執行額	4.8億円 (4.2億円)	616億円 (52億円)	2,776億円	1,124億円	施策に係る内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		-		